



## 平成19年9月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年2月6日

上場会社名 横浜冷凍株式会社 (コード番号：2874 東証第一部)  
 (URL <http://www.yokorei.co.jp>)  
 代表者 代表取締役社長 吉川 俊雄  
 問合せ先責任者 広報・IR室長 島居 寛 TEL (045) 326-1010

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 ・たな卸資産の計上は、帳簿たな卸高によっております。  
 ・税金費用の計上は、年間の見積実効税率に基づいております。  
 ・その他影響額が僅少なものについては、一部簡便的な手続きによっております。  
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無  
 公認会計士または監査法人による関与の状況 : 無

### 2. 平成19年9月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年10月1日～平成18年12月31日）

#### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月期第1四半期	34,791	10.2	1,515	10.9	1,594	12.6	991	22.3
18年9月期第1四半期	31,558	21.7	1,366	11.0	1,416	10.8	810	12.3
(参考)18年9月期	115,947		3,506		3,671		2,002	

	1株当たり	潜在株式調整後
	四半期(当期)純利益	1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年9月期第1四半期	19. 81	19. 10
18年9月期第1四半期	16. 47	15. 60
(参考)18年9月期	40. 52	38. 57

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

〔 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等 〕

当第1四半期における日本経済は、原材料価格の高騰や米国景気の減速懸念などの不透明材料があるものの、企業収益の回復を背景として設備投資は好調を維持し、雇用環境の改善から個人消費も増加するなど、依然として緩やかな景気拡大が続いております。一方食品関連業界におきましては、安全・安心を求める消費者の目はますます厳しさを増しており、低調な消費動向により、難しい事業環境が続いております。このような状況下にあつて、当社グループは、第2年度目となりました新中期経営計画（3ヶ年）の事業方針に基づき、冷蔵倉庫、食品販売の両事業とも顧客の求める商品やサービスの提供、新たな需要の開拓など積極的な営業活動を展開し、業績の向上に努めてまいりました。事業のセグメント別の概況は、以下の通りであります。

冷蔵倉庫事業における当第1四半期末の国内冷蔵保管収容能力は、平成18年10月に稼働いたしました都城物流センター第2号倉庫（13,537トン）の増設により622千トンとなりました。前期より引続き貨物構成の見直しを実施いたしました結果、新增設設備の寄与はありましたが、国内入出庫取扱数量は前年同期に比べて6.0%減少となり、保管在庫量も7.5%減少いたしました。

一方、効率的な在庫量による運営により、オペレーションコストの削減が可能となり、売上高は4,852百万円（前年同期比1.3%減）となりましたが、営業利益は1,366百万円（前年同期比6.0%増）となりました。

食品販売事業では当期の事業目標といたしまして、利益率のアップ等取引内容の改善を目指しておりますが、引き続き水産品・畜産品とも取り扱いが好調に推移し、売上高は29,929百万円（前年同期比12.4%増）となりました。利益率につきましても若干の改善をみました結果、営業利益は551百万円（前年同期比21.2%増）となりました。

以上の結果、当第1四半期の業績は、売上高は34,791百万円（前年同期比10.2%増）、営業利益は1,515百万円（前年同期比10.9%増）、経常利益は1,594百万円（前年同期比12.6%増）、第1四半期純利益は991百万円（前年同期比22.3%増）となりました。

（2）財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年9月期第1四半期	78,238	54,079	69.0	1,075.25
18年9月期第1四半期	70,607	52,337	74.1	1,061.52
（参考）18年9月期	71,962	53,356	74.0	1,066.33

## 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年9月期第1四半期	3,324	1,512	3,068	1,057
18年9月期第1四半期	813	2,835	2,044	2,524
(参考)18年9月期	6,090	6,453	951	2,822

### 〔 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等 〕

当第1四半期の総資産は、78,238百万円となり、前連結会計年度末と比較して6,276百万円増加いたしました。流動資産は、売上債権の増加などにより、6,261百万円の増加となりました。固定資産は、有形固定資産の増加などにより、14百万円の増加となりました。また負債は、短期借入金や仕入債務の増加などにより、5,552百万円増加いたしました。

純資産は、前期配当金（424百万円）の支払いを実施いたしました。転換社債の転換による資本組入れ（163百万円）や第1四半期純利益（991百万円）があり、723百万円増加して、54,079百万円となりました。

以上の結果、当第1四半期末の自己資本比率は69.0%となりました。

### （キャッシュ・フローの状況）

営業活動によるキャッシュ・フローは3,324百万円の支出となりました。その主な内容は、売上債権の増加額（4,191百万円）、法人税等の支払額（878百万円）などの支出と、税金等調整前第1四半期純利益（1,716百万円）、減価償却費（588百万円）などの収入によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは1,512百万円の支出となりました。その主な内容は、有形固定資産の取得による支出（1,514百万円）などによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは3,068百万円の収入となりました。その主な内容は、配当金の支払額（424百万円）などの支出と、短期借入金による収入（3,500百万円）によるものであります。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比較して1,765百万円減少し、1,057百万円となりました。

### 3. 平成19年9月期の連結業績予想（平成18年10月1日～平成19年9月30日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期(平成19年3月末)	58,660	2,305	1,330
通 期(平成19年9月末)	115,410	3,750	2,120

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 42円22銭

〔 業績予想に関する定性的情報等 〕

平成19年9月期の中間期及び通期の業績予想に関しましては、概ね当初予想どおりに推移しているため、平成18年11月15日に発表しました見通しを変更していません。

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上

## 要約連結財務諸表

(要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	期 別	前年同四半期 (平成18年9月期 第1四半期末)	当四半期 (平成19年9月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年9月期
		金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)						
I 流動資産						
現金及び預金		2,534	1,084	△ 1,450	△ 57.2	2,850
受取手形及び売掛金		17,333	20,222	2,888	16.7	16,020
たな卸資産		5,699	9,380	3,681	64.6	5,851
繰延税金資産		353	377	24	6.8	377
その他		471	481	10	2.2	164
貸倒引当金		△ 94	△ 109	△ 15	-	△ 87
流動資産合計		26,297	31,436	5,138	19.5	25,175
II 固定資産						
有形固定資産						
建物及び構築物		18,302	18,343	40	0.2	17,464
機械装置及び運搬具		3,329	3,545	215	6.5	3,157
土地		14,204	15,772	1,568	11.0	15,768
建設仮勘定		724	1,870	1,145	158.1	3,044
その他		439	412	△ 26	△ 6.1	421
有形固定資産合計		37,000	39,944	2,944	8.0	39,857
無形固定資産		1,841	1,725	△ 115	△ 6.3	1,749
投資その他の資産						
投資有価証券		4,596	4,377	△ 219	△ 4.8	4,403
その他		987	889	△ 97	△ 9.9	901
貸倒引当金		△ 116	△ 136	△ 19	-	△ 124
投資その他の資産合計		5,468	5,131	△ 337	△ 6.2	5,180
固定資産合計		44,309	46,801	2,491	5.6	46,787
資産合計		70,607	78,238	7,630	10.8	71,962

## 要約連結財務諸表

(要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	期 別	前年同四半期 (平成18年9月期 第1四半期末)	当四半期 (平成19年9月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年9月期
		金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)						
I 流動負債						
支払手形及び買掛金		9,779	15,097	5,317	54.4	11,269
1年以内に償還予定の転換社債		-	1,049	1,049	-	1,212
短期借入金		2,541	3,500	958	37.7	-
未払法人税等		659	791	131	19.9	1,013
未払費用		1,159	1,090	△ 68	△ 5.9	1,108
その他		675	1,066	390	57.9	2,402
流動負債合計		14,815	22,594	7,778	52.5	17,005
II 固定負債						
転換社債		1,642	-	△ 1,642	-	-
繰延税金負債		777	659	△ 117	△ 15.1	671
退職給付引当金		765	636	△ 129	△ 16.9	671
役員退職慰労引当金		161	211	49	31.0	200
その他		55	57	1	2.6	57
固定負債合計		3,401	1,564	△ 1,837	△ 54.0	1,600
負債合計		18,217	24,158	5,941	32.6	18,605
(純資産の部)						
I 株主資本						
資本金		-	10,543	-	-	10,461
資本剰余金		-	10,586	-	-	10,505
利益剰余金		-	32,234	-	-	31,668
自己株式		-	△ 415	-	-	△ 408
株主資本合計		-	52,949	-	-	52,226
II 評価・換算差額等						
その他有価証券評価差額金		-	1,127	-	-	1,144
繰延ヘッジ損益		-	-	-	-	0
為替換算調整勘定		-	△ 82	-	-	△ 95
評価・換算差額等合計		-	1,045	-	-	1,049
III 少数株主持分		-	85	-	-	80
純資産合計		-	54,079	-	-	53,356
負債及び純資産合計		-	78,238	-	-	71,962

科 目	期 別	前年同四半期 (平成18年9月期 第1四半期末)	当四半期 (平成19年9月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年9月期
		金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
	(少数株主持分)					
	少数株主持分	53	-	-	-	-
	(資本の部)					
	I 資本金	10,246	-	-	-	-
	II 資本剰余金	10,290	-	-	-	-
	III 利益剰余金	30,895	-	-	-	-
	IV その他有価証券評価差額金	1,399	-	-	-	-
	V 為替換算調整勘定	△ 115	-	-	-	-
	VI 自己株式	△ 379	-	-	-	-
	資本合計	52,337	-	-	-	-
	負債、少数株主持分及び資本合計	70,607	-	-	-	-

## 要約連結財務諸表

(要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	前年同四半期 (平成18年9月期 第1四半期)	当四半期 (平成19年9月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成18年9月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	31,558	34,791	3,232	10.2	115,947
II 売上原価	28,891	31,779	2,887	10.0	107,536
売上総利益	2,666	3,011	345	13.0	8,410
III 販売費及び一般管理費	1,300	1,496	196	15.1	4,903
営業利益	1,366	1,515	149	10.9	3,506
IV 営業外収益	54	89	35	64.8	216
V 営業外費用	3	10	6	167.1	50
経常利益	1,416	1,594	177	12.6	3,671
VI 特別利益	0	137	136	29,971.3	306
VII 特別損失	9	14	5	60.0	262
税金等調整前第1四半期 (当期) 純利益	1,407	1,716	309	22.0	3,716
税金費用	588	721	132	22.4	1,696
少数株主利益	8	4	△ 4	△ 48.7	17
第1四半期(当期) 純利益	810	991	180	22.3	2,002



## 要約連結財務諸表

(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

区 分	前年同四半期 (平成18年9月期 第1四半期)	当四半期 (平成19年9月期 第1四半期)	(参考) 平成18年9月期
区 分	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,407	1,716	3,716
減価償却費	582	588	2,421
退職給付引当金の減少額	△ 31	△ 34	△ 126
固定資産売却益	△ 0	-	△ 115
固定資産除売却損	9	2	58
売上債権の増加額	△ 3,411	△ 4,191	△ 2,093
たな卸資産の増加額	△ 39	△ 3,544	△ 190
仕入債務の増加額	1,579	3,834	3,073
未払費用の増減額(減少:△)	101	△ 18	50
その他	△ 190	△ 805	768
小計	7	△ 2,452	7,563
法人税等の支払額	△ 822	△ 878	△ 1,522
その他	1	6	50
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 813	△ 3,324	6,090
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 2,371	△ 1,514	△ 5,824
有形固定資産の売却による収入	1	0	227
その他	△ 465	2	△ 856
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,835	△ 1,512	△ 6,453
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金による収入	2,500	3,500	-
配当金の支払額	△ 392	△ 424	△ 811
少数株主への配当金の支払額	△ 33	-	△ 33
その他	△ 30	△ 7	△ 107
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,044	3,068	△ 951
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	3	2	11
V 現金及び現金同等物の減少額	△ 1,601	△ 1,765	△ 1,302
VI 現金及び現金同等物の期首残高	4,125	2,822	4,125
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	2,524	1,057	2,822

## セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

当四半期(自平成18年10月1日 至平成18年12月31日)

	冷蔵倉庫事業 (百万円)	食品販売事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
<b>売上高</b>						
(1) 外部顧客に対する売上高	4,852	29,929	9	34,791	—	34,791
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	256	—	—	256	(256)	—
<b>計</b>	5,108	29,929	9	35,047	(256)	34,791
<b>営業費用</b>	3,742	29,377	1	33,121	153	33,275
<b>営業利益</b>	1,366	551	7	1,925	(410)	1,515

(参考) 前年同四半期 (自平成17年10月1日 至平成17年12月31日)

	冷蔵倉庫事業 (百万円)	食品販売事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
<b>営業利益</b>	1,288	455	7	1,751	(385)	1,366